

## 戦争遺産フォーラムくまもと、新老人の会熊本支部「戦争を語り継ぐ会」 合同研修会・例会での意見交換の概要

- 1 意見交換会 テーマ「ピースくまもとに望むもの」
- 2 班司会進行・意見集約 1班：戸寄孝行さん 2班：三隅康資さん 3班：永田 昭さん、  
4班：諸隈 征碩さん 5班：上田欣也さん
- 3 全体進行 ①自己紹介  
②発表内容への質疑  
③この様な活動をしたい 例えば「戦争遺跡見学会、展示会、証言を聞く会」など  
④活動で配慮したいこと
- 4 各班意見 ※現況では各班発表・総括をそのまま記載。今後は項目毎に集約

### [1班]

- ・平和への自分の思いを、直接子どもへ伝える難しさを感じる。取り組むきっかけがないだろうか。
- ・孫世代は、沖縄・長崎・広島への修学旅行等で、平和学習に取り組んでおり、話しやすいのでは。
- ・熊本での戦争の実相をしっかりと学び、子どもへと平和のバトンをつなげたい。
- ・玉名市有明中学校では、「地域学習・玉名学」で、大浜飛行場戦跡見学や文化祭発表に取り組んでいる。
- ・若い親も学校の教師も戦争を知らず、熊本で戦争の歴史を知り、平和の大切さを学ぶ場がない。
- ・満州事変から太平洋戦争に繋がる父親の軍歴を知り、父親の戦争の実相へのつぶやきを耳にした。
- ・戦時証言を聞き、『零の進軍』を読み、戦争のむごさに何度も涙した。

### [2班]

- ・語り継ぐ会の取り組みのなかでは、壮絶な戦争体験から「体験は出したくない、思い出したくない、口をつぐむ」という現実もある。この様ななかで、例会を100回超続けてきた。
- ・戦時中の苦しい事は、思い出したくもない。
- ・自分の父は決して、戦争の話はしなかった、死ぬまで語らなかつた。
- ・戦争体験・証言者が減少し、直接話しを聞く機会が無くなりつつある。
- ・これらの語り継ぐ内容を、「若い人にどうつなぐのか」が、大きな課題である。
- ・県民運動として広げるため、行政の支援やマスコミの活用が大切で、県民理解が最も重要だ。
- ・会HPを幅広く有効に活用し、一方では個人のクチコミ等で、人と人がつながることも大切だ。
- ・北九州市では新たに平和資料館建設を検討し、宇佐市では平和祈念館の建設が具体化している。

### [3班]

- ・拠点となる施設は、訪問しやすい場所が良い。熊本市内が良いのでは。
- ・県民運動として進めるためには、理想を高く持ち、思いを伝える事が大切だ。
- ・活動に向けてはPRが大切なので、マスコミも利用し、導入としての映画・映像も活用してはどうか。
- ・関係者の思いを文章にまとめて、発表してはどうか。
- ・上村さんの資料を熊本に残し、若い世代に活用することが必要。
- ・菊池飛行場ミュージアムでは、20歳代から30歳代の来館者は少ないが、10代の子ども達の来館は多く、太平洋戦争は「過去の歴史」として捉えている傾向がある。
- ・ピースくまもとのネーミングは、人権運動団体と認識されるのではないかと。ミュージアムを前面に。

### [4班]

- ・行政への働きかけが大切だが、「戦争」という言葉を前面に出すと、難しい場面もあるのではないかと。
- ・「戦争の歴史に学ぶ」姿勢が、いま必要だ。
- ・戦後70年でのバスツアーの実績があるので、県内、戦争遺跡・遺産の見学会を是非行ってほしい。
- ・拠点施設は、熊本市内の利便な場所が良いが、遠方からの車利用に対応できるようにしてほしい。

### [5班]

- ・班に参加された元少年飛行兵の方の戦友38名が亡くなった戦争体験に涙した。戦争への漠然としたあこがれから、戦争の怖さを実感したその思いを、若い世代に伝えることが必要だ。
- ・上村さん資料や県民からの収集資料は、ある程度まとまった段階で展示してほしい。
- ・小中学校の廃校施設を有効に利用し、展示品の収容や県内戦争遺跡・遺産の見学拠点とする

### [全体総括]

- ・両会の活動を基盤として、ピースくまもとでの今後活動の貴重な意見となった。
- ・本日参加された方々が、さらに活動を広げる、集まることが大切だ。
- ・これまで各会等で取り組んできた活動を、若い世代にどう伝えるのか、PRが大切である。
- ・戦争遺跡・遺産の見学会に、取り組んでもよいのではないかと。
- ・拠点施設の場所選定が大切だ。

## 合同研修会アンケート集約

平成30年3月25日

新老人の会「戦争を語り継ぐ会」・戦争遺産フォーラムくまもと事務局会

\*33名参加→休憩時間に8名が退席。

\*アンケート集約数11名

- 1 今日の合同研修会はいかがでしたか？次のうちのひとつに○をつけて下さい。
- ア とてもよかった 7名      イ よかった3名      ウ ふつう 0名  
エ あまりよくなかった 0名      オ よくなかった 0名 \*無記入1名
- 2 今日の合同研修会を受けて、「ピースくまもと（仮）」設立は必要だと思われませんか？
- ア とても必要 6名      イ 必要 5名      ウ あまり必要ではない 0名  
エ 必要なし 0名

・よかったら理由を書いて下さい。

- ・資料や体験談など、保存しないとなくなってしまう、二度と取り返しがつかなくなるから。
- ・平和学習の拠点があった方が学習しやすい。
- ・非常に淡々と（平和への思いを込めて）講演される方々に、人としての誠意を感じました。
- ・戦争の事は絶対残したい。残していかなければならないと思う。
- ・子供たちに戦争のこわさを知らせる。
- ・後世に伝えるため、早く着手すること。
- ・形で残した方がいい。
- ・若い人たちに知らせる必要がある。
- ・「ピースくまもと」構想で、やっと実現性がかいま見えた。
- ・「新老人の会」熊本支部事務局として、会員の皆さんに「ピースくまもと（仮）」設立の気運を高めるにはどうすればよいかを模索する為に参加した。

- 3 両会活動報告について、感想や質問などお書きください。

- ・熱心に活動され、その成果を形に残しておられるので、とても感心した。
- ・もっと若い世代にピーアール。
- ・廃校になっているところを利用する。
- ・多くの人達の力を合わせる事は力強くなると思います。
- ・熱意が伝わった。
- ・戦争遺産フォーラムの皆さんの活動には本当に頭が下がる思いです。私自は戦など全く知らない世代（昭和19年生まれ）で、両親からも全く聞かされておらず、このような会で知る程度である。

